

助教公募のお知らせ

《募集要項》

1. 募集概要

早稲田大学大学院法務研究科（以下、「本研究科」という。）では、将来の法学教育・法学研究、とりわけ法科大学院教育を担うことができる若手研究者の養成に取り組んでいます。その一環として、助教制度を利用し、若手研究者が充実した環境の下で研究活動を行うことができる場を提供しています。

こうした観点から、このたび下記の要領にて、法律学の発展と現代社会の問題状況の解決に資する創造性豊かな研究テーマに取り組む研究者を、広く公募することといたしました。

なお早稲田大学は、国際化、男女共同参画などダイバーシティの実現を推進しており、教員採用・昇進の人事審査において、国籍、性別、信条、障がいを理由とするいかなる差別も行なわないことを申し合わせています。

2. 募集分野

法律学に関する総ての分野（専門分野は限定しない）

3. 募集人員

1 名

※応募者のなかに適任と認められる者がいない場合は、採用しないこともあります。

4. 嘱任資格

助教

5. 勤務条件

- (1) 給与等：「早稲田大学助教給規程」に基づいて、本給および諸手当を支給します。
- (2) 個人研究費：「早稲田大学個人研究費規程」に基づいて、個人研究費を交付します。
- (3) 勤務場所：早稲田大学早稲田キャンパス(研究室〔共同利用〕を貸与します)

(4) 職務：

(a) 採用時に提出した研究計画書に基づいて研究活動を行い、嘱任後3年以内に課程博士学位取得論文と同程度の水準の論文を提出する。

※既に博士学位を取得している者は、博士学位取得論文とは別に、専門分野に関する単行研究書1冊相当の研究論文を公刊又は公表する。

(b) 研究科長が必要と認めた職務（具体的には次に挙げる項目など）。

- ① 早稲田大学における教育活動（授業）への従事
- ② 研究科が実施する入学者選抜試験・既修者認定試験・定期試験に関する業務
- ③ 研究科及び法務教育研究センター（以下、「研究センター」という。）が主催または共催するシンポジウム等への協力
- ④ 「早稲田法学」・「早稲田法学会誌」または研究センターの紀要、学会発表（国際会議での発表が望ましい）などによる研究成果の公表
- ⑤ 科学研究費（科研費）への応募（加えて公的研究委託費、補助金を獲得することが望ましい）

その他、就業に関しては早稲田大学の教員任免規則、服務に関する規程、表彰および懲戒に関する規程、勤務に関する規程、兼業に関する規程が準用されます。

6. 採用予定日

2015年4月1日

7. 嘱任期間

採用日から2年間（業績評価の結果により、その後1年間の延長が可能）

8. 応募資格及び受入教授

(1) 応募資格

次の①～④のいずれをも満たす者。

- ① 助教就任とともに従前の本務を辞任することができる者
- ② 次の各号の一つに該当する者
 - 1 法務博士（専門職）の学位を有する者（2015年3月15日までに取得見込者を含む）
 - 2 博士の学位を有する者（海外大学院において PhD、JSD、SJD を含む）
 - 3 大学の教員（非常勤を含む）、助手、研究機関の研究員として3年以上の研究歴がある者

- ③ 次の各号の一つに該当する者
- 1 学部成績が GPA3.2 点以上であり、かつ法科大学院または大学院在学成績が GPA3.0 点以上の者（計算方法は下記の表を参照）
 - 2 1 の基準と同等以上の学識を有すると認められる者（研究業績、留学経験、司法試験合格成績等の特段の事情を総合的に評価する）
- ④ 応募者について意見をきくことのできる研究者を 3 名挙げることができる者

GPA の計算方法		
成績評価	素点	GPA ポイント
A+	90 点以上	4 点
A	89 点～80 点	3 点
B	79 点～70 点	2 点
C	69 点～60 点	1 点
不合格	59 点以下	0 点
評価対象外（試験欠席など）		0 点
$\frac{4 \times \text{修得単位数} + 3 \times \text{修得単位数} + 2 \times \text{修得単位数} + 1 \times \text{修得単位数}}{\text{総履修登録単位数}}$		
※合/否のみの成績評価科目は総履修登録単位数から除かれます。		

（2） 受入教授

採用決定時においては、出願時に提出した研究計画に即して、本研究科教授のうちから助教在職中の受入教員 1 名を定め、その教授の受入教員就任承諾書を提出する必要があります。

9. 提出書類

- （1）応募調書（所定の書式をご使用下さい。）
- （2）教員任用履歴書（所定の書式をご使用下さい。）
- （3）研究計画書（所定の書式をご使用下さい。）
- （4）学部成績証明書及び大学院成績証明書（日本語・英語以外の言語については翻訳を添付して下さい。）
- （5）主要な研究業績 3 点以内（各 5 部提出してください。日本語・英語以外の言語については日本語の要約を添付して下さい。）
- （6）学位記のコピー（日本語・英語以外の言語については翻訳を添付して下さい。）
- （7）推薦書（提出義務はありません）
- （8）司法試験の合格を証する書面（合格者のみ、写しを提出してください。）

※提出された書類は選考以外の目的には使用いたしません。また、提出書類は返却しませんので、予めご了承下さい。

10. 応募期限

2014 年 9 月 1 日（月）必着

11. 選考方法

（１） 第 1 次選考（書類選考）

選考結果は、本人宛書面にて通知します。

（２） 第 2 次選考（面接試験）

2014 年 10 月上旬

第 2 次選考の詳細は、第 1 次選考合格者に、面接日の 1 週間前までに通知します。

面接会場（早稲田大学西早稲田キャンパス）までの旅費等は自己負担となります。

12. 最終選考結果の通知

2014 年 10 月下旬

13. 応募書類郵送先

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

早稲田大学大学院法務研究科 助教採用係

14. 問い合わせ先

E-mail : Law-school-gakumu@list.waseda.jp